

令和8年度 第1回 学校運営協議会 議事録

日時：令和8年4月10日(金)16時00分～

場所：高倉小学校 ランチルーム

1 開会・会長あいさつ

- ・ 入学式では、2年生が新入生の歓迎のために効果を歌っていたことが大変すばらしかった。春休みがあって、指導も大変だったと思うが立派に成長している。1年生もこれからの成長が楽しみであり、学校運営協議会としても協力をお願いしたい。

2 学校からの報告

(1)近況報告について

- ・ 教職員の異動、人事情報について。学校運営において複数の不安要素があるが、関係機関等と丁寧に連携しながら対応していく方針。

(2)学校経営方針について

- ・ 教育目標は「喜び合えるこの育成」とし、「元気に遊ぶ」「本気で学ぶ」「正しく生きる」をキーワードに進める。
- ・ 地域人材や外部講師を活用した体験活動の充実を図る。

(3)1学期の行事予定について

- ・ 1学期は学習の安定を重視し、行事は比較的少なめ。
- ・ 4月には委員会活動、保護者会、セーフティー教室などが予定されている。
- ・ 5月には引き渡し訓練、たけのこ学級の遠足、5年生の移動教室(八ヶ岳方面)などが予定されている。
- ・ 近年5月から気温が上昇するため、熱中症対策に注意が必要。
- ・ 移動教室や遠足について、熊の出没が心配。情報を収集しながら実施可否を検討する。
- ・ 今年度もプロの演奏者を招き、琴の体験授業を計8回実施する。予算は学運協の予算を使用する。昨年度は4年生が各クラス4回ずつだったが、今年度は4年生と5年生で各2回ずつ実施し、対象を広げる。学校で使わない琴があれば提供してほしいとの依頼があった。

3 情報交換

①不登校対策について

・昨年度、本校で不登校(30日以上欠席)と報告された児童について共有。八王子市の方針に基づき、校内に別室を設けて学習支援を行う「校内別室指導事業」を進める。対象児童の確認。ランチルーム隣のパソコン室を片付け、パーテーションで仕切るなどして別室

指導の教室として整備する計画。校内別室指導支援員の確認。支援員予算は限られているため、運用方法は今後検討し、方向性が固まり次第、学運協に再度提案する。

- ・家庭から一歩出ることのハードルが高いことが指摘され、登校時間を遅らせるなどの柔軟な受け入れ体制が提案された。
- ・第一中学校のチャレンジクラスの事例や、起立性調節障害など身体的な理由も考慮する必要性が述べられた。
- ・保護者が子供に寄り添う姿勢の重要性や、フリースクール等への登校を出席と認める教育委員会の動向が共有された。
- ・不登校対策については、子ども家庭支援センターとも連携しながら進め、改めて報告する。生活習慣や登校後の過ごし方について、家庭との連携も重要である。

②体験活動の充実について

地域と連携した体験活動のさらなる充実が期待される。なお、本校では音楽科において箏の授業を実施しているが、楽器数が不足している状況であるため、地域において不要となった箏等があれば、提供について協力をお願いしたい。

③保育園卒園生の様子について

2年生になった卒園生が成長した様子や、高倉小学校に入学した卒園生10名が嬉しそうに報告に来たエピソードが共有された。小学校と保育園・保育所の連携を深める「架け橋カリキュラム」を進めていく。

④通学路の安全について

- ・オーケストア前の都道と国道の境目で、管轄が不明確なため草刈り等がされず見通しが悪い問題が提起された。通学路であり事故も発生しているため安全確保が必要である。
- ・児童の交通マナーについて、高倉小学校付近で、ヘルメットを着用している小学生の方が自転車の運転が荒いとの目撃情報があった。

⑤地域の交通マナーについて

- ・大人の交通マナー違反について、信号があるにもかかわらず駐車場側から横断したり、信号無視をしたりする大人が多く、危険であるとの指摘があった。大人が悪い手本になってはならないと強調された。
- ・自転車の交通違反と罰則について、自転車の青切符導入が話題になっており、関連する詐欺への注意喚起があった。過去に信号無視で検挙され、裁判所への出頭が必要だったという手間のかかる経験が共有された。
- ・交通安全教育について、大人も交通ルールを学ぶ必要があり、警察の協力を得て保護者も対象にした勉強会を開催してはどうかという提案が出された。

4 次回の実施予定

- ・日時:令和8年5月16日(土)9時30分～